

2021年度第10回通常理事会 議事報告

会長 加納孝代

2021年度も年度末を迎え、この年度としては最後となる第10回の通常理事会を行いました。JAUWでは来たる5月の定時会員総会を経て、新会長のもと新理事会がスタートしますが、本理事会ではそれらに関する重要事項がかずかず話し合われました。以下2022年3月26日に開かれた第10回通常理事会の議事録の抜粋をお届けします。

◎日時 2022年3月26日(土) 13:30~17:00 ◎本部事務所での対面とズーム併用

◎出席者 理事11名(うちオンライン参加1名) 監事1名

◎欠席者 監事1名 理事3名

◎議事

1. 2022年5月22日(日)に予定されている定時会員総会に出される議案や当日欠席の会員が用いる議決権行使書の文面などの提案が森川総務担当副会長からなされ、承認・決定された。
2. 5月21日(土)午後から開かれる全国支部長会の内容について山下支部担当理事から次のとおり提案が行われ、承認・決定された。予定されているのは、2021年度に行なわれた支部長会・支部懇談会や80周年記念募金事業についての報告、2022年度の国内奨学生募集日程についての案内、翌日午後開催予定の会員拡大ワークショップについての説明など。
3. 2022年5月の総会、支部長会、講演会などを、出席できない会員のためにオンライン配信ができないかとの質問が会員から出て、検討した結果、定時会員総会の議決に関する部分は取扱いに課題があるため現段階では不可能だとの判断がなされた。支部長会や講演会部分については今後検討の余地はあるとの意見が出た。
4. 2022年3月13日付けでHP上で公開した、ウクライナ問題に関する「JAUW 声明」(ロシアがウクライナへの軍事攻撃をやめ、ロシアとウクライナ両国が対話を開始することを求めたもの)を両国の在東京大使館に届けることが会長から提案、承認された。
5. 2022年度予算案が嶋田財務理事から提案され、一部訂正の上、承認された。
6. 第24回守田科学研究奨励賞について、授賞候補者2名が菅原選考委員長から推薦され、選考過程の詳細な説明を受けた後、承認、決定された。同賞の贈呈式と受賞者による講演会は2022年6月5日(日)13時から対面で行うが、ウェブ配信も予定。
7. 「教育・ジェンダー・共生」をテーマにJAUWとシンガポール、香港が共催するアジア大学女性連盟セミナーが2022年5月13日(金)日本時間20:30~22:00にオンラインで行われる。コロナ禍の下、拡大した格差に対する各国の経験と知見の発表を予定。
8. 国際婦人年連絡会の分野別委員会にJAUWの会員が登録するにはJAUWの理事会での承認を必要とするとの昨年の決定に基づき、2022年の委員6名を承認した。
9. 西村役員選考委員長から報告された次期理事候補者推薦リストをもとに検討と交渉を重ねた結果、2022年度の理事候補者13名(うち1名は会長候補者)が加納会長から提案され、理事会で承認。議案の一つとして定時会員総会に諮られる予定。
10. 新入会員1名、退会者14名(1名ご逝去)。2022年3月22日現在会員数640名。
11. 次回の通常理事会(新年度の第1回)は4月16日(土)の予定。(以上)